

20000 生活科学基礎演習 b Basic Seminar on Life Sciences		1 年次～ 前期 2 単位	
担当者	佐々木 徹	履修可能学科	W必
		関連資格	
サブタイトル	大学での学び		
授業内容 ・ ねらい	<p>大学での学びにおいては、高校までの学びとは異なる新しい局面が開けてきます。関心や興味を持てるテーマを自分で見つけ、それを自分の責任において探究し、その成果を達意の文章や発表を通して、他者に伝達するすべを体得せねばなりません。積極的に、そして自分を見失わずに、真実の海に漕ぎだしてゆく姿勢が大切です。生涯、生活の中にあっても考え続けることのできるテーマを若き日に見つけた人は、真に幸福な人であると申せましょう。</p> <p>以上のことを念頭に置きつつ、この授業では、大学の講義の聴き方、ノートを取り方、さらには発表の仕方、レポート作成法を学びます。文献の見つけ方、文献の読解と整理、文章の書き方に関する練習をします。</p>		
授業計画	<p>次のことを学んでゆきます。（ ）内は、割り当てられる授業回数の予定を示します。</p> <p>A. 大学で学ぶ際の心得（2回） B. 講義を理解する（1回） C. 役に立つノートの取り方（1回） D. 図書館の利用の仕方（1回） E. レポートの作成 ・テーマを選ぶ（1回） ・考察を重ねる（3回） ・文章を書く（3回） F. 発表と質疑応答《有意義な討論をする》（3回）</p>		
教科書 参考書	参考書は、適宜紹介します。随時プリントを配ります。		
評価方法	授業への意欲、課題達成の度合い、レポートの充実度、試験の結果などを総合的に評価。出席も重視。		
事前準備学習 履修条件等	マナーを守って、誠実に取り組むこと。		